

環境教育 News

発信元:被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1

長野大学環境ツーリズム学部内

TEL 0268-39-0136

この資料はご自由にどうぞ(無料)。2018年4月発信

たねぷろじえくと(正式名:被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト) 第4回植樹祭 開催

日程: 2018年5月27日(日) 9:00~14:00

会場: 宮城県山元町立坂元小学校、海岸防災林再生地(宮城県山元町山寺須賀)

参加団体: 宮城県山元町立坂元小学校の児童と卒業生(約15名)、セキスイハイム東北グループ(約10名)
宮城県白石市立白石第二小学校の児童と卒業生(約15名)、長野大学の学生と卒業生(約35名)
長野県上田市立塩田西小学校の児童と保護者(約15名)、宮城県亘理高等学校の生徒(約10名)

「たねぷろじえくと」では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県南部の海岸防災林および里山の再生を目的に、2013年春より、小学校児童と大学生の協働によって被災地の種子から苗木を育てています。

今回は、プロジェクトのメンバー約100名が宮城県山元町に集まり、第4回植樹祭を開催します。

来る5月27日(日)に、「第4回たねぷろじえくと植樹祭」(ワークショップ⑨苗木の植栽)を被災地・宮城県山元町の海岸防災林再生地で開催します。今回は、コナラとヤマザクラを一人一本ずつ植栽します。苗木は、ペットボトル植木鉢を使って子ども達が3年間大切に育てたものです。根が十分に発達した苗木です。植栽後の生存率が高いことと、地震や津波などの自然災害に強いことが予想されます。植栽穴の掘削については、セキスイハイム東北グループから技術面でご協力をいただいています。会場では、学生サークル「長楽」による「和楽器演奏会」を実施します。最後に植樹祭を記念し、「風船飛ばし」を行います。

なお、5/14(月)[15:00~15:30]には、塩田西小学校(児童約90名)で「苗木のお見送り会」を実施します。



コナラ3年生苗木

【たねぷろじえくとホームページ: <http://tane-project.org/>】

【たねぷろじえくとが目指すこと】

①被災地のために貢献したいと思う長野県民と、被災地の里山を再生させたいと願う宮城県民の有志を束ねて、被災地の種子由来の地域性苗木を長野県と宮城県で生産し、その苗木を被災地に植栽するまでの過程を支える「たねぷろじえくとネットワーク」(正式名:被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク)を構築します。／②未来を担う若い世代(小学生～大学生)の協働によって、被災地に植栽する地域性苗木を生産します。／③生産した地域性苗木を被災地に植栽し、里山を育成します。／④たねぷろじえくと参加校を対象とするワークショップを企画・運営します。／⑤地域性苗木の生態や育苗方法を楽しみながら学べる「環境教育プログラム」を開発し、ワークショップの開催を通じて実践します。／⑥他者を思いやり、被災地復興のために何ができるのかを真剣に考えることができる「想像力豊かな心」と、その思いを行動で示すことができる「温かみのある人間力」を育てます。

この件に関するお問い合わせ先

被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク代表・高橋 一秋(たかはし かずあき)までお願いいたします。

TEL: 0268-39-0136(ダイヤルイン) 携帯: 090-4379-2828 E-mail: k-takahashi@nagano.ac.jp

「第4回たねぷろじえと植樹祭」(ワークショップ⑨苗木の植栽) プログラム(予定)

■日時: 2018年5月27日(日) 9:00~14:00 (8:45 受付開始)

■会場: 【開会】宮城県山元町立坂元小学校、【植樹祭】海岸防災林再生地(宮城県山元町山寺須賀)

■目的:

- ①「たねぷろじえと」メンバーの力を結集し、「第4回たねぷろじえと植樹祭」を開催する。
- ②一人一本ずつコナラとヤマザクラの苗木を植栽し、海岸防災林の再生に貢献する。
- ③活動を通じて、「たねぷろじえと」の目的を共有し、今後の海岸防災林の育成に気持ちをつなぐ。
- ④昼食を囲みながら、「たねぷろじえと」メンバー同士の親睦を深める。

■スケジュール(予定):

8:45 受付開始	10:30~12:00 苗木の植栽
9:00 「たねぷろじえと植樹祭」開会	宮城県職員による解説
開会宣言、校長先生のお話、趣旨説明、	12:00~13:15 昼食、和楽器演奏会
児童による活動報告、班分け、自己紹介	海岸散策ツアー〔自由参加〕
10:00 坂元小12学校 出発	13:15~14:00 風船飛ばし、記念撮影
10:00~10:30 バス移動	14:00 「たねぷろじえと植樹祭」閉会
10:30 植栽地(山元町山寺須賀)到着	14:00 現地解散

「たねぷろじえと」教育・研究活動の全体像



海岸防災林の再生／地域社会の再生

海岸林と人の関わり構築 ⇔ 生態系サービスの再生、活用、保全

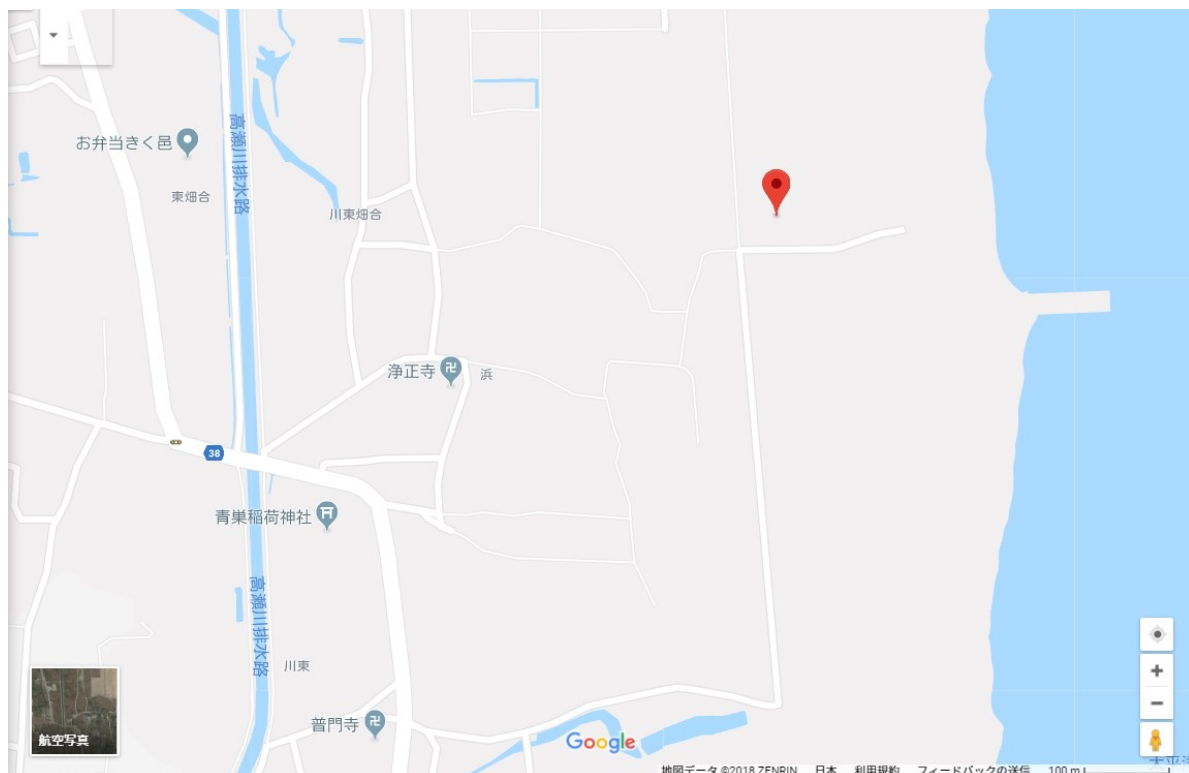
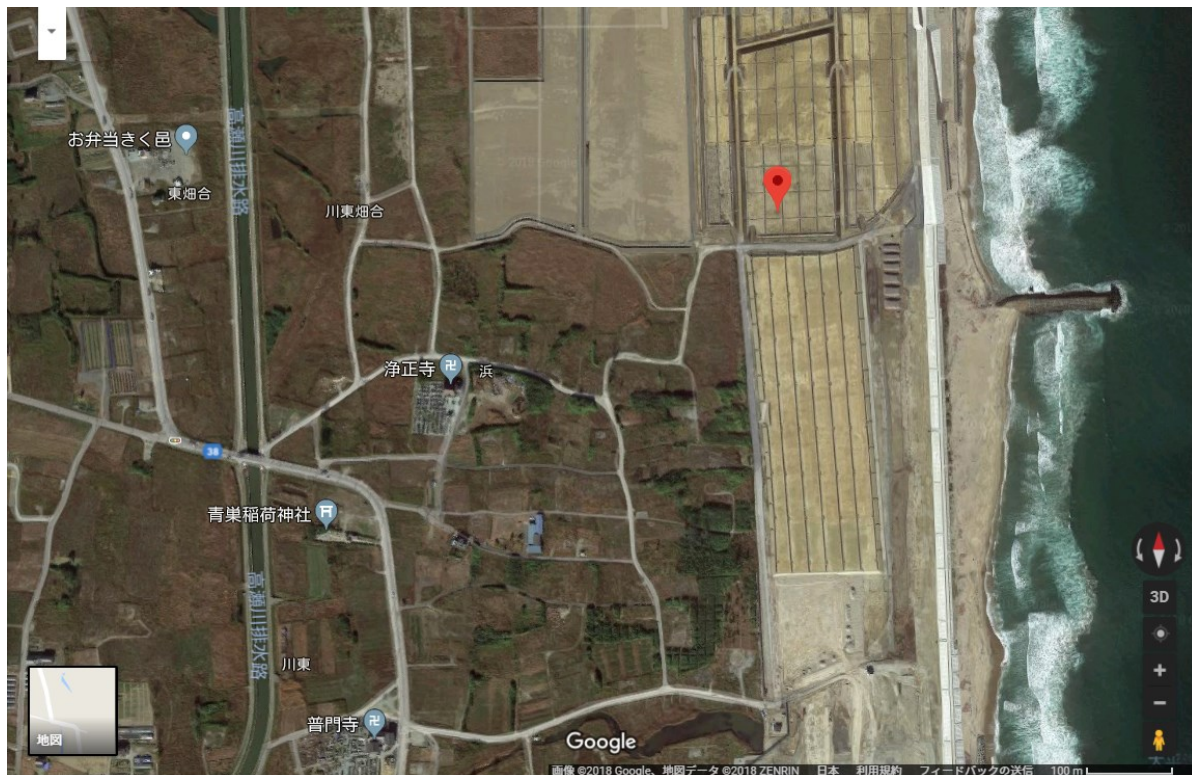
たねぷろじえと(正式名:被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト)の活動は、経団連自然保護基金【環境教育】(2013~2018 年度支援事業)の支援を受けて実施しています。

●2018年5月27日（日）「第4回たねぷろじえくと植樹祭」開催地

→ 「みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動」対象地（山元地区） 住所：山元町山寺須賀

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sinrin/minmori.html>

Google map（<https://www.google.co.jp/maps/>）を立ち上げ、「37.975141, 140.912142」を入力すると表示されます。



第2回たねぷろじえくと植樹祭

2016年5月7日（日）第2回たねぷろじえくと植樹祭、交流会



「ドングリたすがりレー」でチームワークを確認しました。



植樹祭会場に到着。コナラ苗木を植える準備をしました。



苗木を植栽する位置と深さを測ってから植栽しました。



水はけを良くするために、マウンドを作りました。

白石第二小・坂元小・長野大が宮城県山元町に集結！



お昼は、カレーライス。美味しかったです。



メッセージを付けた風船をみんなで飛ばしました。



木のプレートにみんなの思いを書き込みました。



最後に61名全員で集合写真！

第3回たねぷろじえくと植樹祭

2017年5月28日（日）第3回たねぷろじえくと植樹祭



「猛獣狩りに行こう！（たねぷろver）」で親睦を！



植樹祭会場に到着。コナラ・ヤマザクラの苗木を植栽！



坂元小の子ども達は、3年間育てた苗木を初めて植えました。



苗木1本当たり、42ℓの土壌改良材をたっぷり与えました。

坂元小・白石第二小・塩田西小・亘理高・セキスイ・長野大が宮城県山元町に集結！



お昼休みに、山元産の美味しいイチゴをいただきました！



学生サークル「和」による和太鼓演奏！



犠牲者の鎮魂と山元の復興を祈って！風船は海へ…。



最後に98名全員で集合写真！



坂元小学校の
子ども達と保護者、
卒業生が参加対象

「たねぷろじえくと」(正式名：被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト)とは？

“タネ集めから始める森づくり” プロジェクト！

★ご案内★

第4回たねぷろじえくと植樹祭

第4回目の植樹祭がやってきました！ 今回の植樹祭では、みなさんが3年かけて育てたコナラの苗木を一人一本ずつ植えます。初めて参加するみなさんの苗木は、こちらで準備します。

活動場所の概要
○ 山元地区（亘理郡山元町山寺須賀地内）
・ 木製の防風柵工が設置されています。
・ 活動面積は、0.10haを最小面積とします。



「みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動」対象地

第3回たねぷろじえくと植樹祭（2017/5/28）

日時：2018年5月27日（日）9：00～14：30（8：45受付開始）

会場：山元町立坂元小学校、海岸防災林再生地（山元町山寺須賀）

服装：体操着などの動きやすい服装（長袖・長ズボン）と靴、防寒着（風よけ）

参加費：無料 **持ち物**：帽子、軍手、タオル、水とう（小雨の時は合羽・傘）

※ 他に、白石第二小学校、亘理高等学校、セキスイハイム東北グループ、塩田西小学校、長野大学が参加します。

※ 国内旅行総合保険に加入しますので、申し込み用紙に必要事項を必ずご記入ください。年齢を忘れずに。

※ 新聞・テレビの取材やたねぷろHPへの掲載のため、本人が特定できる写真・動画の撮影にご協力ください。

※ 集合・解散の場所は坂元小学校です。保護者の皆様には、お子さまの登下校の送り迎えをお願いいたします。

5月27日（日）開催「第4回たねぷろじえくと植樹祭」 参加申し込み用紙

しめきり：5月7日（月）必着

名前 男・女（ 年 ）（ 才 ）

連絡メモ

名前 男・女（ 年 ）（ 才 ）

保護者名 不参加・参加（ 才 ）

保護者の携帯電話番号

※ 坂元小学校の担任の先生にご提出ください。

スケジュール（予定）

8:45 受付開始

9:00 「たねぷろじェくと植樹祭」 開会
はじめに、班分け、自己紹介など

10:00 坂元小学校 出発 <バス移動>

10:30 植栽地（山元町山寺須賀）到着

10:30～12:00 コナラ苗木の植栽

12:00～13:15 昼食、学生サークル演奏会、
（お弁当は、こちらで準備します）

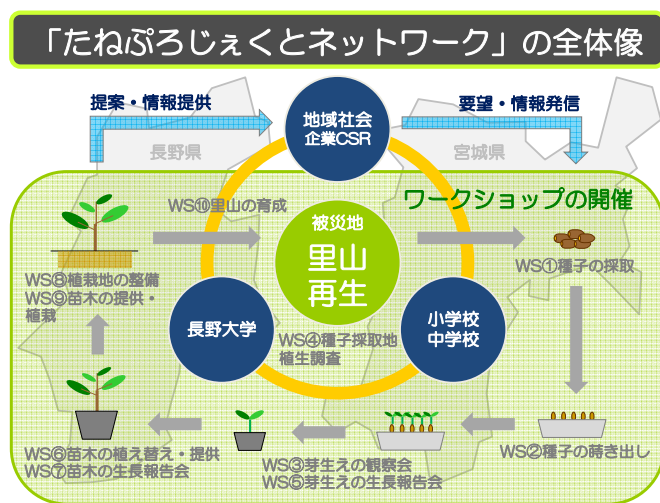
13:15～14:00 風船飛ばし、記念撮影など

14:00 「たねぷろじェくと植樹祭」 閉会

14:00 植栽地 出発 <バス移動>

14:30 坂元小学校 到着

連絡先 坂元小学校・たねぷろじェくと担当教員 佐竹 寿 電話：0223-38-0305（代表）
たねぷろじェくと代表 高橋一秋（長野大学環境ツーリズム学部准教授）
電話：0268-39-0136（研究室） 携帯：090-4379-2828



東日本大震災の大津波で被害を受けた里山（防風林・緑地帯）とその場所の生物多様性の再生を目的に、2013年4月に「たねぷろじェくと」が立ち上がりました。私達は、生物多様性が高く、人々にたくさんの楽しみ（外遊び、虫とり、木の実・山菜とり、森林浴など）を与えてくれる新しいカタチの森づくりに取り組んでいます。

宮城県山元町に豊かな森がよみがえることを願い、ワークショップでは、山元町・白石市・蔵王町で集めたタネから苗木を育て、約3年後に山元町の大地に植栽します。「植樹祭」は、2016年3月から開始しました。

「たねぷろじェくと」には、坂元小学校（宮城県山元町）、白石第二小学校（宮城県白石市）、塩田西小学校（長野県上田市）の児童、亘理高等学校（宮城県亘理町）の生徒、セキスイハイム東北グループ（仙台市）の社員、長野大学の学生（長野県上田市）が参加しています。

詳しくは、たねぷろじェくとホームページ <http://tane-project.org/>（スマホ対応）へ。

《★お知らせ★》

2015年度からセキスイハイム東北グループの支援を受けてワークショップを開催しています。今回の植樹祭では、植樹祭の事前準備（苗木を植える穴掘りなど）に関する技術的な協力と、当日の参加者の昼食をご提供いただきます。